

平成25年2月28日

報道機関各位

公益財団法人 東北活性化研究センター

「東日本大震災からの復興の現状と課題に関する調査・研究」の公表について

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：高橋宏明・東北電力㈱会長）では、「知をつなぎ、地を活かす」を活動理念として、総合的な地域整備や地域・産業活性化に関する調査研究、プロジェクトの発掘・支援などを通じて東北地域の活力向上と持続的な発展に寄与することを目指し事業活動を展開しております。

こうした事業の一環として、24年度自主調査「東日本大震災からの復興の現状と課題に関する調査・研究」に取り組み、報告書を取りまとめました。

津波被害の大きかった沿岸部復興に対し、復興関連予算執行、復興庁の取組みなど復興に向けた動きは進んでいるものの、産業再生のペースは必ずしも均一ではないといった報道もなされています。

本調査では、最初に被災地全体の状況を公表されている資料から概観し、次いで、主要被災3県(岩手・宮城・福島)の産業の復興と雇用の状況について県別に把握、分析しました。

さらに、被災地域の復旧の現状と、従来型の再建にとどまらない将来の方向性の端緒を探るべく、農業と水産加工業を対象として、現状と方向性を詳細検討しました。

本書が、被災地の中心的な産業の復興とそこに働く人々の生活再建に向けた一助となれば幸いです。

本調査研究の概要については別添のとおりです。報告書全文については、当センターのホームページに掲載予定ですので、そちらもご覧ください。

以上

<添付資料>

- ・調査研究報告書(概要)

<お問合せ先>

公益財団法人東北活性化研究センター 担当：調査研究部 宮曾根・佐藤(雅)  
〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9-10 セントレ東北9階  
TEL 022-222-3394 FAX 022-222-3395  
URL <http://www.kasseiken.jp>